

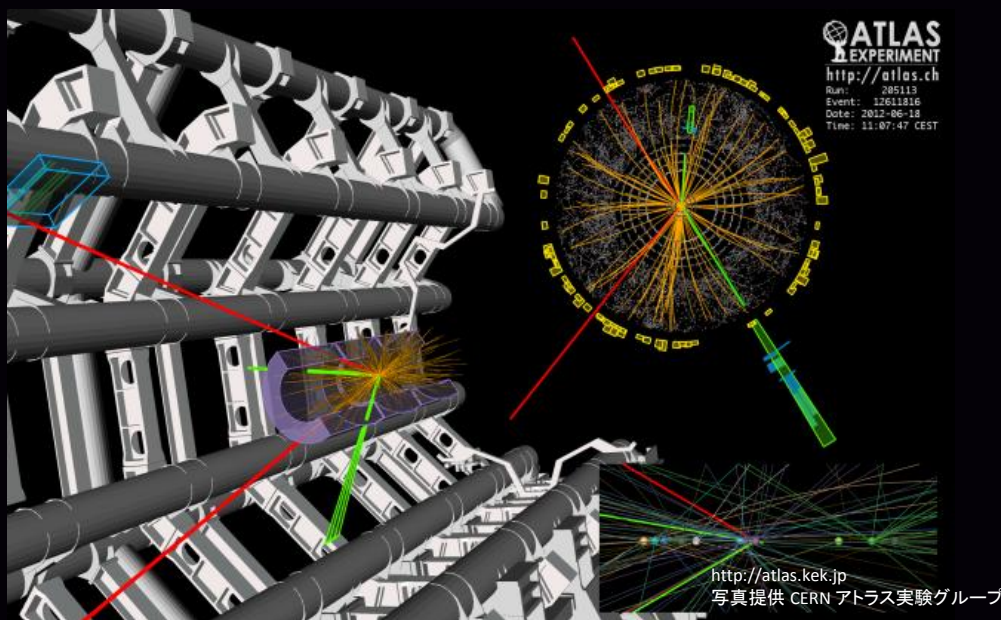
# 神の粒子

# ヒッグス粒子

# の大発見

<http://atlas.kek.jp>

写真提供 CERN アトラス実験グループ



昨年、欧州合同原子核研究所(スイス)は、世の中の最も基本的な粒子の一つで、物に重さ(質量)を与える「神の粒子」とも呼ばれる「ヒッグス粒子」の発見を発表し、今年のノーベル物質学賞は、ヒッグス氏とアンゲール氏に決まりました。物質の究極の姿と基本法則を探る素粒子物理学は、日本でも湯川秀樹、朝永振一郎、南部陽一郎、小林誠、益川敏英の各氏らが大きく貢献してきました。この講演では、「ヒッグス粒子」の本質を分かりやすく解説します。

**講師 波場 直之** 島根大学総合理工学研究科教授

参加無料  
定員80名

**日時** 平成25年11月29日(金)  
14:00~15:30

**場所** くにびきメッセ  
601大会議室  
松江市学園南1丁目2番1号 TEL:0852-24-1111

●申込み・問合せ先

島根大学サイエンスカフェ世話人 板村 裕之(生物資源科学部教授) / 島根大学研究協力課 山砥  
TEL:0852-32-9727 FAX:0852-32-6488 E-mail:[rsd-kenkyu@office.shimane-u.ac.jp](mailto:rsd-kenkyu@office.shimane-u.ac.jp)

★お申込みの際は、氏名・住所・電話番号をお知らせください。

★参加者申し込み多数の場合は、ご参加いただけない場合もありますが、その場合にはご連絡申し上げます。